

8月21日から24日、産業保健学部看護学科の1年次生10名、2年次生4名及びが国際看護学特別演習として、韓国・益山市にあるウォンカン大学看護学部で研修を行い、引率教員3名が同行しました。国際看護学特別演習は、1年ごとに相互に看護学生を派遣し、それぞれの大学にて研修を行うもので、2022年に締結したMOUに基づき実施され今回が第1回目の開催となりました。本学の学生たちは、事前に教員からの指導を受け準備したプレゼンテーションを英語で行い、日本の看護師資格制度や北九州についての発表を行いました。ウォンカン大学病院への訪問、ヴァーチャルリアリティシミュレーションによる看護実習を体験しウォンカン大学看護学部の学生との交流も行われ、有意義な訪問となりました。



病院への訪問



ヴァーチャルリアリティでのシミュレーション実習体験



学生のプレゼンテーションの様子



“ウォンカン大学と産業医科大学間のMOU(交流協定)による学術交流”